

# 声

業界の



● 河口湖温泉旅館協同組合  
理事長

外川 誠氏

## 業界の現況は？

観光業界は、不況による影響を受けやすい業種であるため、全国的にきびしい状況にあります。河口湖周辺の観光業界は例年に近い業績をあげております。

これは、都心から比較的アクセスしやすい場所に、富士山や河口湖といった強力な観光資源があることに加え、河口湖周辺の観光業者が行政等と連携し、「レンゲ祭り、芝桜祭り、紅葉祭り、ハーブフェスティバル、山開き、河口湖花火大会」などのイベントを継続的に実施していることが大きな要因といえます。

また、最近の口中関係の冷え込みが旅行業界のマイナス要因として話題となっておりますが、当地域に限って言えば外国人観光客が全体の観光客の10分の1程度の割合となっているため、大きな影響とはなっていません。しかし、外国人観光客をメインターゲットとしている一部旅館については、大きな影響を受けていると考えられます。

## 組合の活動

本年は、新たな組合活動として「第1回キラキラ★河口湖夏物語」祭りを開催しました。この祭りは、7月3日～7日まで大池公園（河口湖ハーブ館前）において開催され、富士山にまつわるB級グルメを一同に会した「富士山ぐるりんグルメ市」、7月7日の七夕の夜に会員組合の旅館へ宿泊されたお客様を対象に、無料バスの送迎付きで富士山5合目で星空鑑賞会を実施するなど、多くの催しを実施しました。

## 今後の展開は？

今年開催した「第1回キラキラ★河口湖夏物語」祭りを来年度以降も継続し、イベント等を通して河口湖周辺の活性化に寄与していきたいと思っております。

また、日帰り中心となっている県内観光客にも積極的に宿泊していただけのようなイベントやサービスを実施していくとと考えております。

今後とも、旅館とは来ていただいたお客様に対して「夢を与える商売」と言うことを目標として、常に明るく元気に対応して行きたいと考えています。



河口湖周辺旅館から見える富士山と河口湖